

アプリケーションへの埋め込み
中小規模・リモート環境のサーバー
モバイルに最適な高性能汎用RDBMS



The Best-Run Businesses Run SAP



[Run your business anywhere](#)

Run your business anywhere

今日のデジタルエコノミーでは、ビジネスの成功はお客様と関わる時や、サービスを提供する時、事象を監視する時に利用可能なタイムリーで正確なデータに大きく依存しています。SAP® SQL Anywhere® のソリューションなら、アクションを実行する場所どこでも、たとえネットワーク接続が不安定でも、テクニカルスタッフがいない**現実社会の条件下でも、データのキャプチャー、管理、同期が可能です。**

コネクテッドワールドでは、お客様との関わり方や、従業員への権限の与え方は劇的に変わります。ビジネスはどこでも ノートPC上でも、小さなコンピューターデバイス上でも、配達中の車の中でも、移動中の電車内でも起こります。商品は、インテリジェントなマシン経由で人の介入なしに届けられ、スマートグリッドやアプライアンスでは、利用状況データを収集し、そのデータを分析して無駄をなくすとともに、パーソナライズされたサービスの提供に利用されます。このようなイノベーションは、データを活用した企業の成長や競争の優位性の加速や、それによって世界を見て感じられるよう支援する次世代アプリケーションの代表的なものと言えるでしょう。

リモート拠点のビジネスユーザーから、またはリモート拠点のユーザーへデータを届けるには、独特の課題が存在します。ネットワーク接続に制限があると、業務は停止してしまうにも関わらず、何千もの拠点では大量のデータが継続的に生成され続けています。SAP SQL Anywhere の効率的で軽いフットプリントのデータベースと洗練された同期テクノロジーがパッケージになった包括的なデータ管理ソリューションで、このような複雑な課題を解決します。



モノのインターネット (IoT) のための 高性能システムを構築

[モノのインターネット \(IoT\) の ための高性能システムを構築](#)

[ミッションクリティカルなアプリ ケーションへのRDBMSの埋め 込み](#)

[SAP HANA のパワーを業務の 現場でタップ](#)

[データのパワーをアクションの 実行ポイントに拡張](#)

モノのインターネット (IoT) は、お客様との関わり方やオペレーションの効率化方法を大きく変化させます。この機会を最大限に拡大するため、企業はエンタープライズシステムとインテリジェントデバイスをセキュアに接続し、アクションポイントでセキュアにデータをキャプチャーし、マシンから生成される大量データを一般的なその他データソースとリアルタイムに分析する方法を模索しています。

SAP SQL Anywhere は、何百、何千ものタッチポイントからデータをセキュアに収集し、そのデータを SAP HANA® プラットフォームに統合して分析に利用することが可能です。この情報をもとに、データドリブンのビジネスモデルを構築することで多くの売り上げ機会を創出することができます。

SAP SQL Anywhere は、スマートエナジーグリッドからスマート自動販売機、自動化されたセンサードリブンのサプライチェーンまで、幅広い業界で、データをキャプチャー、アグリゲート、分析するために使用されています。

様々なモバイルや埋め込みプラットフォームで always-available (いつでも利用可能) なローカルデータへのアクセスにより、ビジネスユーザーは、ネットワーク接続が可能でない場合でも、モノのインターネット (IoT) に対応するアプリケーションを利用して、業務を中断することなく遂行することができます。



IoT で生成された大量のデータを
高速に、セキュアに、そして継続的に
収集、集約



ミッションクリティカルなアプリケーションへのRDBMSの埋め込み

[モノのインターネット \(IoT\) のための高性能システムを構築](#)

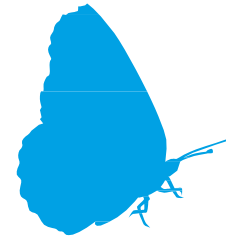
[ミッションクリティカルなアプリケーションへのRDBMSの埋め込み](#)

[SAP HANA のパワーを業務の現場でタップ](#)

[データのパワーをアクションの実行ポイントに拡張](#)

ぜひ包括的なデータ管理のパワーをアプリケーション内に埋め込み、アプリケーションをより効率的に機能させてください。SAP SQL Anywhere を使用することで、特別な設定なしに発揮される高速パフォーマンスと自己管理機能を利用できるパワフルなデータドリブンのアプリケーションを作成することができます。高度な機能や、柔軟で標準規格に基づいたプラットフォームを活用することで、アプリケーションの開発をスピードアップすることが可能です。

SAP SQL Anywhere は、32 ビットと 64 ビットのサーバーどちらでも稼働し、何万ものユーザー数に対応するエンタープライズレベルのデータベースです。このソリューションは、自己管理の機能により、ユーザーには透過的 (存在は意識されません) であり、低コストの市販のハードウェアからインテリジェントアプリケーションや OS 間で互換性があります。イベントハンドリングやスケジューリングの洗練されたツールを使用することで、特定の時間や特定の条件下で実行されるリモートのメンテナンスタスクを事前に設定することも可能です。



自己チューニングのデータ管理機能により、SAP SQL Anywhere はゼロアドミニストレーションの要件に理想的なデータベースです。



SAP HANA のパワーを 業務の現場でタップ

[モノのインターネット \(IoT\) の
ための高性能システムを構築](#)

[ミッションクリティカルなアプリ
ケーションへのRDBMSの埋め
込み](#)

[SAP HANA のパワーを業務の
現場でタップ](#)

[データのパワーをアクションの
実行ポイントに拡張](#)

SAP SQL Anywhere を利用することで、幅広い業界の企業が SAP HANA または SAP Business Suite ソフトウェアの環境外でデータを収集し、そのデータを SAP HANA または SAP Business Suite ソフトウェアの環境に取り入れることが可能になります。SAP SQL Anywhere のデータ同期テクノロジーを利用することで、エンタープライズシステムと大量のリモート端末との間で、一貫性とスケーラビリティを保ちながら確実にトランザクションをレプリケーションすることが可能です。このソリューションは、何万もの端末で構成される大規模なデプロイメント環境においても、長期にわたってデータロスゼロで複雑なオペレーションを実行することが可能です。どこからでもデータを収集することができ、共有、同期、リアルタイム分析を実行できます。

SAP SQL Anywhere を利用することで、いつでもどこでも SAP HANA からサテライト拠点へ洞察を移動できます。SAP HANA と SAP SQL Anywhere がともに機能することで、モバイル端末やリモートサーバーのユーザーは、より深いインテリジェント情報へアクセスでき、現場レベルの意思決定を改善することができます。



SAP SQL Anywhere の
強力な暗号化機能により、
データの伝送や交換の間さえも、
データをセキュアに保護



データのパワーをアクションの 実行ポイントに拡張

[モノのインターネット \(IoT\) の
ための高性能システムを構築](#)

[ミッションクリティカルなアプリ
ケーションへのRDBMSの埋め
込み](#)

[SAP HANA のパワーを業務の
現場でタップ](#)

[データのパワーをアクションの
実行ポイントに拡張](#)

ほとんど全ての業界の企業が、営業、サービス要員、現場作業員などの手元にデータを直接持つてくる新たな方法を模索しています。データへいつでも、どこでもアクセスできると、リアルタイムにカスタマーサービスを提供し、意思決定できるため、ビジネスにとっては重要なアドバンテージとなります。リモートオフィスやモバイルワーカーが企業のアプリケーションやデータにより広く深くアクセスできることで、企業はより迅速に行動し、コストを削減し、紙ベースの処理に関連したエラーを最小限にとどめることが可能になります。



SAP SQL Anywhere を使用することで、SAP HANA プラットフォームや他の企業アプリケーションから、最も必要な場所 - ビジネスのフロントライン - に、迅速に、信頼性の高い方法でデータを届けることが可能です。リモート拠点やモバイル環境で使用されることを考慮して設計されているこのソリューションを利用することで、企業は包括的で効率的なデータ管理の能力を得ることができます。データは何千ものロケーションに同期することができ、接続が失敗しても、成功したタイミングで同期します。

クリティカルなビジネスデータを
リモートのオフィスやモバイル
デバイスに届け、
リアルタイムな意思決定を可能に



ミッションクリティカルなデータを 最も必要な場所に

ミッションクリティカルなデータを 最も必要な場所に

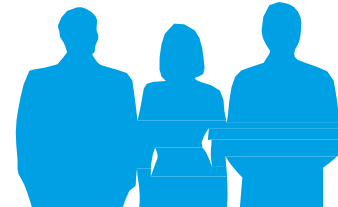
SAP SQL Anywhere のデータベースと同期テクノロジーを使用することで、信頼性が高く、セキュアで、効率的なデータドリブンのアプリケーションを開発することができます。

このソリューションは、ネットワーク接続が断続的に切断される問題やオンサイトのテクニカルスタッフが不足しているリモート環境やモバイル環境の特殊な複雑性に対処することが可能です。

SAP SQL Anywhere によって：

- あらゆるアクションポイント - オフィス内、フィールド、スマートデバイスなど - においてビジネスをより効果的に、より迅速に行うことが可能です。
- 企業の基幹のデータベースと何千ものリモート拠点やモバイルユーザーのデータとの同期を維持することで意思決定の正確性を改善することが可能です。
- 自動データ管理機能により配備や運用が容易なモバイルアプリケーションを展開することが可能です。
- 幅広いモバイル端末で稼働するアプリケーションにより、より多くのユーザーをより多くの方法でサポートすることが可能です。

- 紙ベースのプロセスを完成されたモバイルテクノロジーでリプレースすることでデータの品質に対する自信・信頼を増大
- 低コストの市販のプラットフォーム上でリモート拠点とモバイルのアプリケーションを実行し、データセンター外のコストを低減



SAP SQL Anywhere は、リモート拠点とモバイルのワーカーにテクノロジーの心配をすることなく業務に集中するための心の平穩を提供します。



Objectives

まとめ

SAP® SQL Anywhere® は、エンタープライズレベルのデータ管理と同期機能を提供する包括的なソリューションです。このソリューションは、リモート拠点やモバイルの環境の、幅広いスモールフットプリントの端末上で、また現実世界の条件で、稼働するように設計されています。

目的

- アクションポイントで使用するデータベースで強化されたアプリケーションを開発、配備する。
- 現場の従業員のタスクをより迅速、正確に実行する。
- モバイル端末と企業システム間の誰でも利用できる双方向の同期を提供する。
- モバイル環境やリモート拠点の作業員に対し、オフラインであっても常時接続している時と同様の操作感を与える。
- オンサイトのテクニカルスタッフがいないとも、信頼性が高いモバイルアプリケーションを効率的に実行できる。

Solution

Benefits

ソリューション

- リモートのサーバーやモバイル端末のアプリケーションのためのエンタープライズレベルのデータベース
- SAP HANA® プラットフォームや他のデータソースとのスケーラブルな同期
- 埋め込まれたパフォーマンスと自己管理の機能
- アプリケーションの開発を加速する標準規格ベースのプラットフォーム

メリット

- ビジネスのフロントラインで、より迅速、より正確な意思決定が可能
- 随時接続の環境における信頼性の高いデータ同期
- 自己管理機能によるストリームライン化されたデータメンテナンス
- 広範囲なプラットフォームと端末の選択肢
- 一般的なプラットフォームで稼働することでコストを低減

Learn more

詳細については、SAP 担当営業へお問い合わせください。また以下もご参照ください。

www.sap.com/sqlanywhere



© 2015 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

No part of this publication may be reproduced or transmitted in any form or for any purpose without the express permission of SAP SE or an SAP affiliate company.

SAP and other SAP products and services mentioned herein as well as their respective logos are trademarks or registered trademarks of SAP SE (or an SAP affiliate company) in Germany and other countries. Please see <http://www.sap.com/corporate-en/legal/copyright/index.epx#trademark> for additional trademark information and notices. Some software products marketed by SAP SE and its distributors contain proprietary software components of other software vendors.

National product specifications may vary.

These materials are provided by SAP SE or an SAP affiliate company for informational purposes only, without representation or warranty of any kind, and SAP SE or its affiliated companies shall not be liable for errors or omissions with respect to the materials. The only warranties for SAP SE or SAP affiliate company products and services are those that are set forth in the express warranty statements accompanying such products and services, if any. Nothing herein should be construed as constituting an additional warranty.

In particular, SAP SE or its affiliated companies have no obligation to pursue any course of business outlined in this document or any related presentation, or to develop or release any functionality mentioned therein. This document, or any related presentation, and SAP SE's or its affiliated companies' strategy and possible future developments, products, and/or platform directions and functionality are all subject to change and may be changed by SAP SE or its affiliated companies at any time for any reason without notice. The information in this document is not a commitment, promise, or legal obligation to deliver any material, code, or functionality. All forward-looking statements are subject to various risks and uncertainties that could cause actual results to differ materially from expectations. Readers are cautioned not to place undue reliance on these forward-looking statements, which speak only as of their dates, and they should not be relied upon in making purchasing decisions.



The Best-Run Businesses Run SAP®